

11・4日比谷野音へ!

2012年9月5日

No.50 (記念号)

Tel 03-3651-4861

mail_cn001@zengakuren.jp

http://www.zengakuren.jp/

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

不当処分許すな! 再稼働粉碎! 法大闘争勝利!

10・19法大―官邸前デモへ!

全国の学生の皆さん。10月19日に法大デモと首相官邸前でのデモを行います。すべての皆さんの結集を訴えます。

野田政権による原発再稼働と一体で、法政大学では飲酒規制と国際文化学部3年の武田雄飛丸君に対する処分策動がねらわれています。この秋、6年半の法大闘争の地平のもと改めて法大から大闘争を巻き起こそう!

10・19法大包围デモ

10月19日(金) 12:40

法政大学市ヶ谷キャンパス正門前集合



今年4月19日に法大包围デモ・文科省抗議行動打ち抜く!

11・4全国労働者総決起集会

—新自由主義と闘う労働組合の全国ネットワークを!—

2012年11月4日(日)正午~東京・日比谷野外音楽堂(集会後デモ)

国鉄1047名解雇撤回、JRの検修業務全面外注化阻止!
非正規職撤廃、闘う労働組合を職場・地域につくりだそう!
反原発・反失業、野田政権倒せ!

写真は昨年の11・6全国総決起集会(日比谷野外音楽堂)

呼びかけ
◎全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部
◎全国金属機械労働組合港合同
◎国鉄千葉動力車労働組合
〔連絡先〕千葉市中央区要町2 8DC会館内 Tel.043 222 7207
FAX 043 224 7197 doro.chiba@doro.chiba.org

日比谷野外音楽堂の行き方
東京メトロ丸の内線・千代田線「霞ヶ関」徒歩3分
日比谷線「日比谷」徒歩3分
都営三田線「内幸町」徒歩1分、JR新橋駅徒歩15分



法大・武田君への不当処分阻止！ 教育を学生の手に取り返そう！

●学祭実への抗議が「迷惑行為」！？

法大国際文化学部の武田雄飛丸君（右写真）に対し、学部名義で「迷惑行為の禁止について」（7月25日付）なる文書が送られてきました。

（下枠に全文を掲載）怒りなしには読めない文章です。「貴君は、『文化連盟』、『社会科学研究会』と称し、…学友会主催行事実行委員会に対して、嫌がらせや恫喝といった数々の迷惑行為を繰り返している」「今後もこれを繰り返す場合には、本学部は学則に基づいて厳正な処分を行う」

ふざけるな！ 7月13日に行われた学祭に関する全学説明会で、学祭実は暴力職員の手も借りて文化連盟を会場から排除し（右下写真）、一方的に学祭規制を強行しようとしていました。国際文化学部は学部長・鈴木靖を先頭に11人がピケを張っていました。それへの弾劾行動を「迷惑行為」とデッチあげて不当処分を狙う法大当局こそ腐敗の極みです。武田君は処分策動に怒りを燃やし闘っています。



武田君（左）を排除する学祭実

法政大学国際文化学部

迷惑行為の禁止について

貴君は、「文化連盟」、「社会科学研究会」と称し、本学部および学生センターの度重なる注意・指導にも関わらず、学友会主催行事実行委員会に対して、嫌がらせや恫喝といった数々の迷惑行為を繰り返している。本学部は、6月12日（火）と7月10日（火）の2回、貴君と面談を行い、学部の教育理念を確認した上で、学生の本分に悖るような行為はやめるよう指導した。しかし、貴君の迷惑行為はその後とも続いたため、本学部は学友会主催行事実行委員会の学生と面談を行い、被害の実態について事情を聞くとともに、迷惑行為について事実確認を行った。また、7月13日（金）の大学祭全学説明会には、本学部の教員11名の立会いを求め、貴君らの迷惑行為の実態について現認を行った。こうした経緯を踏まえ、本学部は、本年度7月17日開催の教授会において、下記の4項目を決議したので、これを通知する。

記

1. 国際文化学部は、大学祭をめぐるトラブルを回避し、不測の事態に備えるため、貴君が大学教職員および学友会主催行事実行委員会関係者に対して迷惑行為を行うことを禁止する。
2. ここにいう迷惑行為とは、大学教職員や学友会主催行事実行委員会関係者に対し、①本人の了承を得ぬままに、その写真やビデオ、音声などをネットや印刷物に掲載または第三者に供与あるいはそれに関与したり、②接触の強要、嫌がらせ、威嚇、恫喝、つきまといなどの行為を行うことを指す。
3. 万一、これに従わず、これまでの迷惑行為を改めず、今後もこれを繰り返す場合には、本学部は学則に基づいて厳正な処分を行う。
4. 大学教職員および学友会主催行事実行委員会に対しての質疑等は、本学部窓口において、書面のみで受け付けるものとする。

以上

↑武田君に学部から送りつけられてきた通知

●狙いは全面禁酒と

反原発闘争・法大闘争の圧殺

全学説明会では、全面禁酒など規制強化を進める法大当局に学生の名をもって率先協力している学祭実に対して、参加サークル2割の不信任がたたきつけられました。御用学生団体である学祭実に対する法大生の怒りは日に日に高まっています。この処分攻撃こそ、首相官邸前をはじめとした反原発闘争の大高揚と、その闘い・うねりが京大をはじめキャンパスへの環流が始まっていることへの、法大当局の恐怖の現れです。キャンパスで官邸前のような闘いをやらせないために、このような不当きわる処分策動が行われているのです。

京大でも「告示第5号」による同学会潰しが狙われています。こうした当局による反動をぶち破り、官邸前であり「フクシマの怒り」と結びついてキャンパスから大運動を巻き起こそう！

●すべての処分粉碎！法大闘争勝利へ！

武田君への処分策動を阻止し、今こそあらゆる不当処分を撤回させよう。

処分撤回闘争は全世界の労働者が闘う解雇撤回闘争と一体です。処分や解雇を撤回させることは、当局への「お願い」の先にあるものではありません。実力ですべてを奪い返す中にこそあります。増田総長や理事会があたかもみずからの私有財産であるかのように言っているキャンパス中央広場を学生が実力で占拠し、奪われてきた学問・教育、そして大学支配権を奪い返す、その中で学生が自ら持つ社会変革能力に気づき、文字通り大学と社会の主人公になっていく無限の展望をもった闘いです。

フクシマの怒り、オキナワの怒り、あらゆる怒りと団結して10・19法大闘争へ！

11月4日、日比谷野音での労働者集会に集まろう！

オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会

日時 9月9日（日）
午前11時から
場所 宜野湾市海浜公園
多目的ひろば
主催 オスプレイ配備に
反対する沖縄県民
大会実行委員会

※同日、本土でも連帯行動(11時、国会前)が闘われます



全学連先頭に闘われた
今年の5・15沖縄闘争！